

人口削減というサタンの策略

アミール・ツアルファティ

- 社会の中に広がる人口削減計画の実際とは -

<https://youtu.be/5YaytxPOiWA>

今朝のメッセージのタイトルは、皆さんすでにご想像のとおり、『地球の人口を減らすための悪魔的な計画』うー。これを見てください。皆さんは、おそらく思っているでしょう。「思った通りだ！思った通りだ！」さて、結論に急ぐ前に、またはそのようなことを言う前に、私の短い人生の中で、私が習慣としていることを、皆さんにお伝えします。あえてセンセーショナルリズムに飛びつかないこと。そして、聖書や私たちの周りで起こっていることに基づかない結論を出さない。すぐに陰謀の世界に飛びつく人々を、よく見ます。それをすると正当性を失い、また、権威を失ってしまいます。なぜなら、いとも簡単に、そこに引き込まれてしまいますから。しかし、私たちは理解しなければなりません。この世界では、私たちが見ていることが全てではありません。実際、私たちが見えていないものは、私たちが見ているものよりも、はるかに大きいです。そして、私たちが見ているのは、人々が私たちに見せたいものであるということに覚えておく必要があります。ということで、私たちはそれを理解しています。そこで皆さんを、はるか創世記までお連れしたいと思います。というのも、命を与えるのは神ですから。私たちは、誰にも命を吹き込みません。だれひとりとして、人間がだれかに命を与えたことはありません。さて、私たちは祈ることができます。私たちは助けることができます。私たちは助けを得られるところに連れて行くことができます。しかし、究極の命の始まりは、神からです。聖書は、創世記2章7節で言います。

その後、神である主は、土地のちりで人を形造り、（創世記2章7節）

私を信じないなら、死体をそのへんに放置して、どれくらいでしょう…、3年くらい経ってから戻ってみてください。それは完全にちりになって、骸骨が残っていますよ。皆さん、

神である主は、土地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで、人は、生きものとなった。（創世記2章7節）

さて、私と遺体安置所にある人との違いは何ですか？つまり、彼には体があり、私も体を持っています。彼は2本の足を持っていて、私も2本の足を持っています。彼には鼻が1つあり、私にも鼻が1つあります。しかし、

その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで、人は、生きものとなった。（創世記2章7節）

彼は、土地のちりから形成された、ただの体でした。それが彼に命を吹き込んだのは神であり、そして彼は突然動いたのです。ちょっと皆さんに確認しますが、アダムは赤ちゃんではありませんでした。彼は、決して赤ん坊として生まれませんでした。彼は、一度も生まれていませんから。アダムは、なんですか？「創造された」ヘブライ語で『創造』という言葉は神だけに属するものです。人間として、何かを創造することはできません。作成することはできますが、創造することはできません。なぜなら、創造とは、何も無いところから何かを作ることです。まさに、それが起こったのです。ヨブ記は、聖書の中で最も初期の書の1つですが、そのヨブが言いました。

神の霊が私を造り、全能者の息が私にいのちを与える。（ヨブ33章4節）

当時、彼らはすでに、それを理解していました。私たちが忘れがちなことを、当時は、だれもが理解してい

たのです。使徒パウロは旅をして、哲学と知識の街の中心、ギリシャのアテネにいたときに、使徒の働き17章で、彼は、全ての知者たちに言いました。

この世界とそこにあるすべてのものをお造りになった神は、天地の主ですから、手でこしらえた宮などにはお住みになりません。また、何かに不自由なことでもあるかのように、人の手によって仕えられる必要はありません。神は、すべての人に、いのちと息と万物とお与えになった方だからです。

(使徒の働き17章24節から25節)

パウロがテモテに手紙を書いたとき、彼は言いました。

私は、すべてのものにいのちを与える神と、ポンテオ・ピラトに対してすばらしい告白をもってあかしされたキリスト・イエスとの御前で、あなたに命じます。(第1テモテ6章13節)

だから、私たちは覚えておく必要があります。すべてを創造したのは神です。そもそも私たちは全員、アダムの子孫です。皆さん全員がご存じのとおり。そして、世界を満たすことは、神からです。これは…、ほら、創世記に戻れば、神が創造されたとき、あきらかに1日目、2日目、3日目、4日目がありましたが、しかし、5日目と6日目はすばらしかったのです。なぜなら、神は、すべてを準備した後、次に彼は言いました。

神はこのように、人をご自身のかたちに創造された。神のかたちに彼を創造し、男と女とに彼らを創造された。(創世記1章27節)

もしもし？そして、彼は言います。

『生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地をはうすべての生きものを支配せよ。』

それが創世記1章27節から28節でした。5日目に戻りましょう。

それで神は、海の巨獣と、その種類にしたがって、水に群がりうごめくすべての生き物と、その種類にしたがって、翼のあるすべての鳥を創造された。神は見て、それをよしとされた。神はまた、それらを祝福して…(創世記1章21節から22節)

神は、鳥を祝福されました。神は、魚を祝福されました。彼は、エビを祝福されました。ユダヤ人として、私はそれを言うのがつらいです。(笑)でも、何とっていますか？

水に群がり、うごめくすべての生き物(創世記1章21節)

そして、彼は何と言われましたか？神は、彼らに何と言いましたか？神は、それらを祝福して、なんと仰せられましたか？「生めよ」それから？「増えよ」それから？

海の水に満ちよ。また鳥は地にふえよ。(創世記1章22節)

それが神です。だから、どんな人間であれ、神が人口を減らすことに喜びを感じるなどと言わないでください。そもそも、神が、動物と人間の両方に「増えよ」と命じられたのです。

さて、私たちは覚えておく必要があります。“プロ・チョイス”(中絶擁護派)と“プロ・ライフ”(生命尊重派)に関する議論が全面的に行われていますが、これはバカげています。なぜそれがバカげているかユダヤ

人として私は言えますが、“baloney”（バカげている）は、コーシャーではありません。（笑）皆さん、“プロ・ライフ”（生命尊重派）の反対は“プロ・デス”（死擁護派）です。それが、反対です。私が最後に聞いたとき、最後に調べたとき、いのちの反対は死でした。“プロ・チョイス”（選択擁護）の反対は、何かを強制されることです。“プロ・ライフ”（生命尊重）ではありません。“プロ・ライフ”（生命尊重派）は、決して“プロ・チョイス”（選択擁護派）と対立しません。文法的には、それは間違っています。私は今、怒っていますか？（笑）なぜなら、それが私の気持ちだからです。人々が、それを信じるのが、私は悲しいのです。彼らは、考えもしません！「プロ・ライフ」という用語は、すばらしい言葉です。「プロ・ライフ」と「プロ・チョイス」は、同じであるべきです。命は選択ですから。あなたは、それを理解していますか？つまり、申命記30章を見ると、主はモーセに話しかけ、言われます。

わたしは今日、天と地をあなたたちに対する証人として呼び出し、生と死、祝福とのろいをあなたの前に置く。それから神は、何と言いましたか？あなたもあなたの子孫も命を得るように…（申命記30章19節）

いのちを選びなさい。

選択肢があり、そして、いのちがあります。この2つは相伴あいとともないます。これらは、互いに反対ではありません。世は、皆さんに言おうとします。「選択か、それとも命か」いいえ、あなたはいのちを選びます。それが、“プロ・チョイス”です。ヨハネ3章16節から17節。

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が…なんですか？ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。（ヨハネ3章16節）

それが、神のすべてです。命。神は、私たちがいのちを選ぶことを願っておられます。だから、

神が御子を世に遣わされたのは、世をさばくためではなく、御子によって世が救われるためである。（ヨハネ3章17節）

あなたが彼を信じて初めて、あなたは永遠の命を受けるのです。ヨハネ10章10節。盗人が来るのは…なに？これは、サタンの名前です。主は、サタンを説明しています。盗み、殺し、滅ぼす

わたしが来たのは、羊がいのちを得…イエスは言いました。彼は、いのちを与える方、永遠の命です。羊がいのちを得…そしてなんですか？またそれを豊かに持つためです。（ヨハネ10章10節）

いい？私はあなたに生きて欲しいが、ただ「私は生きています…」というのではなく、豊かに生きてほしい。あなたには、主の喜びをもってほしい。皆さん、知っていますか？どれぐらいの人が、「お元気？」「恵みによって救われたよ…」まあ、主を喜ぶことが、あなたの力になっていないことは確かです。そもそも、何が死をもたらしたのですか？つまり、それを認めなければなりません。神は、そもそも死を創造しておられません。神は、だれに対しても、死を意図していません。そもそも、神は言って、警告されたのです。覚えていますか？

『善悪の知識の木からは取って食べてはならない。それを取って食べるその時、あなたは必ず死ぬ。』（創世記2章17節）

ですから、すでに結論づけることができるのは、罪が死をもたらす、ということ。そして神は、それに対して私たちに警告されました。

女は蛇に言った。『私たちは、園にある木の実を食べてよいのです。しかし、園の中央にある木の実について、神は、『あなたがたは、それを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなたがたが死ぬといけないからだ。』と仰せになりました。（創世記3章2節から3節）

「お前を殺す！」「お前を殺す！」とは、神は言っていません。神は、こう言ったのです。「食べてはいけない。死んでしまうから」私はあなたに死んでほしくない。私は、あなたに生きてほしい。だから、それに触れるな。それが興味深いことに、そうはいかないのです。人は、そう言いませんから。ローマ書5章は言います。

そういうわけで、ちょうどひとりの人によって罪が世界にはいり、罪によって死がはいり、こうして死が全人類に広がった…（ローマ5章12節）

全員が罪をおかしたからです。聖書全体の中で最も悲しい章の1つは、創世記の6章6節から7節です。「すべての人が罪をおかした」と言います。そして言います。

それで主は、地上に人を造ったことを悔やみ、心を痛められた。（創世記6章6節）

ローマ6章23節「罪から来る報酬は死です」しかし、その後、彼が言ったことを見てください。

しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。（ローマ6章23節）

ヤコブ1章

だれでも誘惑に会ったとき、神によって誘惑された、と断言してはいけません。神は悪に誘惑されることのない方であり、ご自分でだれを誘惑なさることもありません。人はそれぞれ自分の欲にひかれ、おびき寄せられて、誘惑されるのです。欲がはらむと罪を生み、罪が熟すると死を生みます。（ヤコブ1:13-15）

だから、私たちは方程式を変えなければなりません。皆さん、「生 vs 死」「善 vs 悪」それ以外の何ものでもありません。ですから、詩篇37編27節を見れば、

悪を離れて善を行い、いつまでも住み着くようにせよ。（詩篇37編27節）

あなたが悪から離れ、善を行うときに、いのちがあなたにやって来ます。イザヤ5章20節。

ああ。悪を善、善を悪と言っている者たち。彼らはやみを光、光をやみとし、苦みを甘み、甘みを苦みとしている。（イザヤ5章20節）

ほら、彼らはあなたを説得するでしょう。あなたのこれまでで最悪の選択は、最高のものだ。そして、彼らは言います。最良の選択は、神の御言葉によれば、あなたがこれまでで選び得た最悪のものです。彼らは何が悪で、何が善なのかを完全に混同しています。本当にひどいことです。ローマ書2章5節から8節。

ところが、あなたは、かたくなさと悔い改めない心のゆえに、御怒りの日、すなわち、神の正しいさばきの現れる日の御怒りを自分のために積み上げているのです。神は、ひとりひとりに、その人の行いに従って、報いをお与えになります。忍耐をもって善を行い、栄光と誉れと不滅のものを求めるものには、永遠のいのちを与え、党派心を持ち、真理に従わないで不義に従う者には、怒りと憤りを下されるのです。患難と苦悩とは、（ところで）ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも、悪を行うすべての者の上により、栄光と誉れと平和は、ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも、善を行うすべての者の上にあります。神にはえこひいきなどはないからです。（ローマ2章5節から11節）

ワオ。詩篇115編は言います。

天は、主の天である。しかし、地は、人の子らに与えられた。（詩篇115編16節）

神は、すべてをとともすばらしく作り、それから神は、私たちにそれをくださったのです。そして、彼は詩篇53編で言います。

愚か者は心の中で…神が世界を与えた後に、です。『神はいない。』と言っている。（詩篇53編1節）

あなたが、このすべてを造ったのですか？あなたが魚と木を造ったのですか？あなたが海を造ったのですか？「神はいない。」「彼らは腐っており、忌まわしい不正を行っている。善を行う者はいない」と彼は言います。

神は天から人の子らを見おろして、神を尋ね求める、悟りのある者がいるかどうかをご覧になった。彼らはみな、そむき去り、だれもかれも腐り果てている。（詩篇53編2節から3節）

「だれもかれも腐り果てている」のです。それを覚えておいてください。

善の行う者はいない。ひとりもない。（詩篇53編1節から3節）

ああ、私は良い人ですよ。いいえ、違います。ローマ書3章。

しかし、いまは律法とは別に、しかも律法と預言者によってあかしされて、神の義が示されました。すなわち、イエス・キリストを信じる信仰による神の義であって、それはすべての信じる人に与えられ、何の差別もありません。すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず、ただ、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、値なしに義と認められるのです。（ローマ3章21節から24節）

皆さん、どうか理解してください。それは明らかです。旧約では詩篇、新約では、もちろんローマ書で、自分の力や自分の働きによっては、だれひとりとして義人はいません。

それから次に、私たちが見ることができない戦争に移りたいと思います。いいですか？私たちは、限界がある人間です。理解に限界があり、私たちが目で見える限られたことに基づいて、脳に登録します。今日、私が皆さんに鉤十字を見せて、「鉤十字は、何を物語っていますか？」と尋ねたら、皆さんは「ナチス」と言うでしょう。しかし、もし私が2500年前の鉤十字を見せたら？ナチスは存在しませんでした。しかし、あなたの脳はナチスと鉤十字に固定されているので、鉤十字を見ると、あなたはすぐに、そのナチスという結論に飛びつくのです。ダビデの星も同じです。ダビデの星は、そもそもユダヤ人のしるしではありませんでした。それは、ユダヤ人によって採用されたのです。それが今は、ダビデの星を見るたびに、あなたは、それはユダヤ的、イスラエルだと考えます。しかし、そもそも、だれでもアマチュア考古学者に聞いてみれば、「2,000年前の現場を掘って、ダビデの星を見たらどうしますか？」彼は、何と言うか知っていますか？「それなら、それがユダヤ的であることを、立証できますか？」もちろん違います。では、絶対にユダヤ人のも

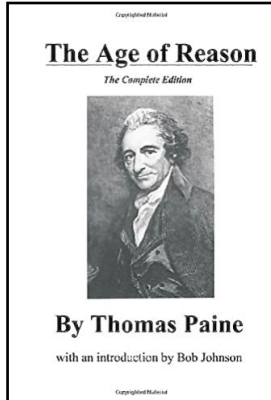
のだ、と分かるものとは何ですか？7枝の燭台、メノラです。ですから、2,000年前の現場に行けば、ダビデの星や五角形といったものを目にします。そして、鉤十字も、ときには教会やシナゴグのモザイクの床に見られます。信じられないでしょうが。それは、彼らが必ずしもナチスやサタンの崇拝者やユダヤ人だったからではありません。私たちは物理的にそれを見ていないので、私たちが見るができない戦争があります。しかし、エペソ6章12節は言います。

私たちの格闘は血肉に対するものではなく、しかし何に対して？「主権」それから、「力」、それから？「この暗やみの世界の支配者たち」それから？「また、天にいる、もろもろの悪霊に対するものです。」どこ？読めますか？「**天にいる**」つまり、天で戦争が起こっているのです。それを理解していないなら、黙示録12章を読んでください。今、戦争が起こっているのです。戦争が地球に移る瞬間、それが、私たちがここからチェックアウトすべき時です。私たちは、そこにいるはずはありません。

次に、アメリカのある場所に、皆さんをお連れしなければなりません。では、ずっとズームインしてみましょう。南部のどこか、皆さんの隣ではありませんが、それほど遠くはありません。ジョージア州のエルバート郡で、1980年に建てられた花崗岩（かこう岩）の記念碑にお連れします。これらの石に。見た目は素敵です。いくつかの言語が書かれた、いくつかの石。中国語、ヘブライ語、アラビア語、ロシア語、もちろん英語。ズームインすると、ズームインしてください。では、…ズームインしよう。次のスライドです。皆さんに、非常に興味深いものをご覧いただきます。彼ら

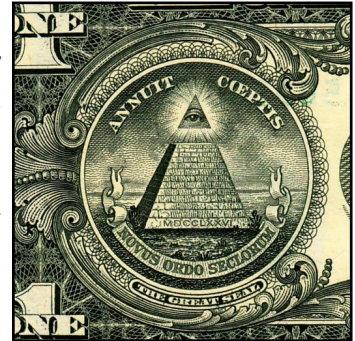


の戒めの最初は…何ですか？「自然と永続的なバランスの中、人口を5億人以下に維持する」言い換えれば、ある集団が、記念碑として、いくつかの石を建て、それらを「ガイド・ストーン」と呼びました。彼らが、公然と世界に呼びかけているのは…、何ですか？人口を現在の78億人から5億人に減らす。そして、彼らは言っています。「自然と永続するバランスを取る必要がある」これは彼らが言っていることです。これは公開されているのです。そして、これをじっくり見てみると、だれが建てたのか？次のスライドを見てください。そこには、こう書かれています。スポンサーは、アメリカ人の小さなグループで、何ですか？「**理性の時代**」を追求する者たち。これを見て、私は「**理性の時代**」とは何だろう？と思い、そして、トーマス・ペインが「**理性の時代**」という本を書いていたことが分かりました。また、彼は理神論者でした。彼は基本的に、聖書は神話で構成されているが、そして、文学の一部としての価値はあるが、神の靈感によって書かれたのではない、と主張しました。覚えていませんか？「**神はいない**」と人が言っていると話しましたね？覚えていませんか？人間は、神から、神の御言葉から、神のものから自分自身を切り離しました。そして人は、神になりたいと思っています。そして、神だけにできることをやって、自分が神になろうとします。だれが生きて、だれが死ぬかをあなたが決める。面白くないですか？ヒトラーがやりました。彼は、神のようになりたかった。彼は、自分が神のように感じ、ユダヤ人は生きるべきではない、と決めました。それは決断でした。彼はそう決断し、そして、彼はそれに基づいて行動しました。もちろん、彼は失敗しました。なぜなら、神はいますから。そして、それは彼ではありません。そして、神が、最後の決定を下されます。しかし皆さん、理解しなければなりません。ある人たちの集団があるのです。皆さん、理解する必要があります。



私はここで、何かをセンセーショナルに取り上げているわけではありません。私は実際に、彼らが自分自身について告げていることを引用しています。この世界には、ある人々の集団があって、それは主にアメリカと西ヨーロッパ、そして何人かは、世界のほかの場所の人々です。彼らは自分が、「**悟りを開いた者**」であると信じています。彼らは、自分たちが光を見たと言っています。彼らは、自分たちは、あなたがたより、よく知っていると言っています。彼らの方が、あなたがたよりも、よく理解している、と。彼らは、自分たちがあなたがたのために決定を下すべきだと信じています。なぜなら、皆さんは正しい決断を下す能力がな

いから。ところで、彼らは政治家をあざ笑い、バカにします。政治家は、彼らのために、彼らの前で踊り、彼らの前で演じる人たちです。私が話しているのは、国際的な銀行家や起業家のカルテルです。さきほど言ったように、主に西ヨーロッパと北米に拠点を置いています。これらの一族の特定の名前は長期にわたって続いており、最も重要なもののいくつかは、次の通りです。ロスチャイルド、ロックフェラー、モーガン、ラザード、ウォーバーグ、シュローダー、それから何？シフ。笑えたらどれだけよいか。笑い事ではありません。しかし、私たちがこの国で目撃してきたのは、継続的な狂気です。何か他のものを持って来るために、この集団によって周到に準備されています。そして、彼らは彼らが光を見てきたことを理解してほしいと思っています。彼らは、皆さんに理解させるためにシンボルを使います。訪れた光を、あなたがたに理解させるシンボル。常にそこにある、すべてを見通す目。彼らは完全に、神ご自身を認めようとせず、彼らは確実にそれが崇拜されるように、それを皆さんの1ドル紙幣に置きました。彼らは、それが確実にどこにでもあるようにしたのです。そして彼らは、確実に、これらの記号が挿入されるようにしました。すべてのアメリカ人、世界中のすべての人の潜在意識の中に。彼らは、「神を信頼する」と言いながら、実際には、それはそうではないことを確認します。私たちが目にしているピラミッドは、異教徒が拝んでいたものです。アルバート・アインシュタインは、あらゆる面で非常に賢い人でした。もしもし？彼は何かを理解して、そして言いました。「少数派、現在の支配階級は、学校と報道機関、通常の教会も、その支配下に置いている。これによって、大衆の感情を取りまとめ、揺さぶることを可能にして、それを彼らの道具にする」



皆さん、組織集団があることを知ってください。そのうちのいくつかは、1920年代初頭に設立され、一部は30年代、50年代、60年代、70年代に設立されました。これは、歴史を通してずっと存在した組織と秘密結社の最後の行程です。私は実際に、創世記3章から、はるかこれに至るまで、まっすぐ結びつけることができます。ご覧のとおり、1921年の外交問題評議会、そして、1930年、1954年のビルダーバーグ会議、1968年、ローマクラブ、(日米欧)三極委員会。それから、ご覧のとおり、さらに多くのものがあります。皆さん、1991年にドイツ、バーデンでのビルダーバーグ会議の1つで、デビッド・ロックフェラー自身が言いました。「当時、もし我々が公衆の注目を浴びていたら、世界の為の我々の計画を立てるのは、不可能だっただろう」言い換えれば、「我々は、気づかれぬように活動していた。しかし今、世界は今より洗練され、世界政府に向かって突き進む準備ができている。知的エリートと世界の銀行家による超国家主権は、確実に過去数世紀に実施された、国家の自動決定に適している」これは、彼が言ったことです。ところで、彼自身の著書、「Memoirs (ロックフェラー回顧録)」の405ページで、彼が言っています。

「ある人たちは、我々ロックフェラー一族が、米国の最善の利益に反して働くシークレット・カバールの一員だと信じ、私の家族と私を『国際主義者』として特徴づけている。より不可欠である、グローバルな政治・経済構造を構築するため、世界中の他者と共謀している、と。いわば、世界統一。もしそれが罪であるならば、私は有罪であり、私はそれを誇りに思う」

彼は、自分自身の著書にそれを書きました。皆さんもそれを読むことができますよ。議員のひとり、非常に勇敢な人です。ところで、歴史に沿って神は人々を選び、これらの信号を拾い上げ、真実を引き出させました。彼らの中には、キリストの信者もいます。彼らの中には政治家として、医者として自分の職業を習得している人もいます。ラリー・P・マクドナルド下院議員は、次のことを言いました。「ロックフェラーとその同盟国の原動力は、世界統一政府を作り上げることだ。同じ陣営の下、そして彼らの支配下に、超資本主義と共産主義を組み合わせる。私は、陰謀だと言っているのか？そのとおり。国際的な範囲で、何世代にもわたって計画された、信じられないほど邪悪な意図を持つそのような企みがあると、私は確信しているか？」彼は言いました。そして、その直後、彼らは、彼を生かしておきませんでした。これは1983年9月1

日に起こった悲劇です。当時のソ連（ロシア）が、大韓航空747ジャンボジェット機を撃墜したとき、彼は、それに乗っていました。詩篇37編は言います。

悪者は正しい者に敵対して事を図り、歯ざしりして彼に向かう。主は彼を笑われる。彼の日が迫っているのをご覧になるから。（詩篇37編12節から13節）

悪があり、邪悪な人々がいます。彼らは正しい人々を見て、彼らを笑っています。彼らは、彼らに対して陰謀を企てます。しかし、神が最終的に決断を下されます。そして、神はおっしゃっています。

「あなたの日は数えられている。念のために言うておくが。あなたはインチキでもなんでも、好きなことを行えばよい。だれでも分かる。わたしの民も、それを知っておくべきだ。あなたの日が訪れることを」エペソ5章は告げています。

実を結ばない暗やみのわざに仲間入りしないで、むしろ、それを明るみに出しなさい。なぜなら、彼らがひそかに行っていることは、口にすることも恥ずかしいことだからです。（エペソ5章11節から12節）

このように、自分たちは世の光を見たと思っている集団は、ところで、「あなたはどの光を見たのですか？」と、彼らに尋ねれば、本当に、彼らの著書の中に彼らは書いています。「我々は、ルシファーの光を見た。彼こそが、真の光をもたらすものだ」彼らが、そう言ったのです。そして、彼らがどのように活動するか知っていますか？“テーゼ”（命題）があり、そして、“アンチテーゼ”（反対命題）があります。文字通り、すべての勢力には、その反対の偽の勢力があるものです。そして両者の対立の結果、新たな状況、ジンテーゼ（統合命題）をもたらします。統合命題は、それらの啓発された人々が、彼らのビジネスとしていること、統合です。これを、彼らは行っているのです。「したがって、いかなる問題や状況も、芽のうちに摘み取られることはない。それはむしろ“森林”となり、彼らがソ連を作成したときと同じように使用される」彼らはそれを森林にして、それを使用し、そして時が来たとき、彼らはそれを解体しました。皆さん、理解する必要があります。それは、あなたが思っているよりも大きいです。そして、だれでもそれを指摘するものは、あっという間に削除されます。

「公衆衛生基準の管理と活用」処方薬の販売は、巨大な利益を生み出す巨大ビジネスです。医療業務や治療は、大企業にとっても非常に有益です。これらの極端な治療は有用ですが、利益のために過剰に使われています。実際、特に大企業は、大手製薬会社は、人口の健康障害に既得権益を得ています。米国食品医薬品局を通じて働くこれらの企業は、健康食品産業を抑圧しようとしてきました。その中で、彼らはほとんど失敗していますが、今やゲームは「それを所有し、それを制御する」です。そのため、健康食品はエリートにしか買えません。その後、彼らは国連の大きな体裁を置きます。「私たちはひとつになる。私たちは、確実に世界のすべてのニーズを供給できるようにする」この国連の建物、国連総会、旗やその他すべてを見てください。しかし、実際にはこれは地球上で最も神にそむく場所です。創世記11章、人類が初めて集まったとき、

さて、全知は一つのことば、一つの話ことばであった。そのころ、人々は東のほうから移動して来て、シヌアルの地に平地を見つけ、そこに定住した。彼らは互いに言った。「さあ、れんがを作ってよく焼こう。」彼らは石の代わりにれんがを用い、粘土の代わりに瀝青を用いた。そのうちに彼らは言うようになった。「さあ、われわれは町を建て、頂が天に届く塔を建て、名を挙げよう。われわれが全地に散らされるといけないから」（創世記11章1節から4節）



それは、神が全てではなく、「神を置き換える」ことが全てです。それは、神に栄誉を与えることが全てではなく、それは自分たちの名を上げることが全てです。それは、私たちが彼を必要としないことを、“あの神”に、確実に知らせることが全てです。「自分の面倒は、自分たちでしっかり見れ

る」しかし、実際には神はそのすべてを見えています。詩篇2編は言います。



なぜ国々は騒ぎ立ち、国民はむなしくつぶやくのか。地の王たちは立ち構え、治める者たちは相ともに集まり…なんですか？主と、主に油をそそがれた者と共に逆らう。「さあ、彼らのかせを打ち砕き、彼らの綱を、解き捨てよう。」（詩篇2編1節から3節）

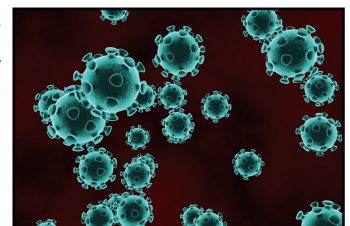
彼らは神を望んでいません。彼らはイエスを望んでいません。「さあ、我々で、彼らのかせを打ち砕こう！」

天の御座に着いている方は笑い、主はその者どもをあざけられる。ここに主は、怒りをもって彼らに告げ、燃える怒りで彼らをおののかせる。（詩篇2編4節から5節）

国際問題を専門とするスティーブ・ボンタ教授は、2003年に「Inside the United Nations（国連の内側）」という本を書きました。彼が書いたことを見てください。彼は舞台裏を見ました。彼は、彼らの「PR」システムの背後にある全てのものを見たのです。そして、彼は言います。「現代の『独立した』世界は、自然な経済力や政治勢力の自発的な成長ではない。それは主に国連システムと、それを管理するインサイダーによる人工的なものだ」それを管理する「インサイダー」？私が皆さんにお話しした、あの、もうひとつの集団は、それを管理するために、彼らの「手下」を内部に持っています。「そして彼らの目標は…」何？「国連の生命維持システムにしがみついている弱体化した依存国の国際システムで、完全な世界政府への前奏曲として、すでにかたちができています」そのすべてが。ですから、自らを神であると主張する、非常に邪悪な人々の集団があり、彼らは、光を見たと言いますが、それは、神の光ではない。彼らは、自分たちの方が多くを知っており、あなたがたのために決断すると主張します。なぜなら、彼らはそれを行うための任務を与えられているから。それがだれから与えられたか、皆さんはご存じです。その後、彼らはアジェンダ（議題）を考え出します。そこで私は、現在私たち全員が話しているものから始めたいと思います。なぜなら、それが原因で、私はこのメッセージに至りましたから。

この前の金曜日は、いつでしたか？昨日？昨日です。イランがイスラム革命を起こして以来、この金曜日初めて、40年間で初めて、この金曜日、彼らはモスクでの全ての祈りを中止しました。全ての祈りです。初めて。彼らが、彼らの国会議員のひとりを埋葬しなければならなかったことは言うまでもなく、女性問題担当副知事の彼女はまた、現在、コロナウィルスで病気です。私は、彼らの内輪で、現在死亡しているか、または病気の人の全リストを上げることができますよ。だから彼らは、「トランプ大統領が、コロナウィルスをイランに送った」と主張しているのです。皆さん、私たちがいま見ているものは、パンデミックです。世界保健機関（WHO）は、おそらく数日前まで、認めることさえしませんでした。彼らはそれを見事に見くびり、中国当局自身でさえも、武漢で発生が始まってから何日も経過後、その都市の地方自治体は、参加者1万人以上の、大規模な公共の持ち寄り食事会を開催することを許可しました。ところで、彼らのすべてが、現在、病気が死亡したかのどちらかです。かつて見たことがないウィルスが流行していることを知っていながら、彼らはそれが起こることを許しました。その後、「なぜ、そんなことをしたのか？」と尋ねられると、「我々は、それを禁じる指示は一切受け取らなかった」

皆さん、スクリーンに映る、このウィルスを見れば…。あるかどうか、分かりませんが。基本的には、周辺全体に王冠のようなものを持つ、丸いものです。その王冠が「コロナ」と呼ばれる理由です。コロナウィルスは、^{きち}既知（すでに知られている）のウィルスです。それは、しばらくの間、「市場」にあったウィルスです。それは、呼吸器系を攻撃するウィルスです。それは咳を引き起こし、もちろん肺を攻撃するウィルスで、そして最終的に窒息し、死亡しま



す。もともと、SARSがこれでした。SARSは、コロナウィルスでした。ところで、今日のコロナウィルスの名前を知っていますか？コロナウィルス、病気ではなく、ウィルスの正式名称は、「SARS-CoV-2」です。それが名前です。皆さんはそれを「コロナウィルス」と呼んでいます。それは一般的な名前であって、学名はSARS[SARS-CoV-2]です。これは、呼吸器疾患の発生を引き起こす新しいウィルスであり、それは病気です。【COVID-19】コロナウィルス-病-19です。2019年の12月に始まりましたから。これは、世界中のいくつかの国に広がっていて、現在は、ほぼ40カ国です。皆さんは、現在イタリアで何が起きているかを見るべきです。全てのスタジアム、全てのショッピングモール、全ての観光スポット、全てが閉鎖されています。日本で何が起きているのか見るべきです。日本では、教育制度が全て閉鎖されています。日本のディズニーランド自体が閉鎖されています。皆さんはフロリダ人ですから、おそらく私が「ディズニー」と言うと、よく理解できるでしょう。どれほど悪い状況か。興味深いのは、これは私たちが見た中で、最も致命的なウィルスではないのです。全く違います。しかし、私たちはそのようなものを見たことがありません。これは、最大27日間の異常な潜伏期間を有します。それはあなたの中にある可能性があり、何の症状も現れません。あなたは、自分が何かを持っていることが、全く分かりません。それは、症状が出る前に最大で27日間、そこに留まることができるのです。さて、もちろん27日間持っていたのはひとりだけで、70歳の中国人です。しかし、これがどれほど持続可能であるか、このウィルスが、どれほど強いかを理解するには、ひとりいるだけで十分です。その後、超伝染性の珍しい性質があります。皆さん、私たちはこれまで、そのようなものを見たことがありません。

さて、繰り返しますが、それは超伝染性です。超伝染性が強い。イタリアから戻ってきたイスラエル人が、それを持っていました。イスラエルでは、だれも持っていませんでした。イスラエルには全くなかったのです。しかし、私たちはイタリアから、または日本のクルーズ船『ダイヤモンドプリンセス』から、それを輸入しました。クルーズ船では、だれもが自分の部屋に隔離されていました。それが10人から始まり、いまでは400人以上です。元イスラエル軍情報部のダニー・ショアム。中国の生物戦争計画を研究した彼は、出火の2日後、発生の日後に、次のように述べました。

「武漢ウィルス学研究所はプログラムに関連しており、そして、細菌戦争の病原体として知られる炭素菌（たんそきん）を研究していたが、それは（コロナ）ウィルス類には属さない」彼は言います。「原則として、外部環境へのウィルス侵入は、漏洩によるものか、または内部で感染した人が、それに気づかないまま、普通に施設外に出ることから起こる」

ショアム博士は言います。「武漢ウィルス学研究所の一件は、その可能性があるが、しかし現時点で、そのような状況証拠や気配は存在しない」つまり、彼が最初に言った人物です。「ほら、これは、排除できないオプションだ」その後、国立台湾大学公衆衛生学部の方啟泰（ファング）教授が言いました。「COVID-19を調査しているフランスのチームが、RaTG13とCOVID-19の主な違いを発見した。後者は、さらに4つのアミノ酸を有し、これは、ほかのどのコロナウィルスにも見つからない」ファング教授は言いました。「4つのアミノ酸は、病気をより“うつりやすい”ものにします」また彼は、「フランスのチームの調査結果により、科学界の一部は、17年前のSARSの流行は対処が簡単すぎたと中国の科学者は考え、そこで彼らは“アップグレード版”を開発したのではないかと憶測するに至った」そして、彼は言いました。「現代技術においては、このような“アップグレード”は、理論的に可能である」教授は言います。「ウィルスは通常、自然条件の中で、特異な変化で小さな突然変異を起こすだけである。自然界では、4個のアミノ酸を一度に取得する可能性は低い」と、彼は主張した。彼は言いました。「進化はおそらく、一つ加えるだけだろう。しかし即座に4つ、いっぺんに？これは人工だ。だれかがそれを設計したのだ」ファング教授は結論づけました。「したがって、学術的な観点から、たしかに、アミノ酸が人間によって、研究室でCOVID-19に添加された可能性がある」また、彼は言いました。「これらが自然界で起こることは、まだ可能であるが、しかし確率は非常に低い」ファン教授は強調しました。「新しいコロナウィルスに見られる突然変異は、学術的な意味で異常である」そして、彼は断言しました。「それは、確かに人工物である可能性がある」

中国の科学者は、信じています。「武漢魚市場からわずか274mの研究施設で、致命的なコロナウイルスが始まったのかもしれない」北京が支援する、華南理工大学の驚くべき新しい論文は、武漢疾病管理センターが湖北省で伝染を引き起こした可能性がある」と述べた。学者ボトア・シャオ氏と、レイ・シャオ氏が執筆した、『2019-nCoV・コロナウイルスの起源の可能性』は主張します。「WHCDC（武漢疾病管理センター）は、605匹のコウモリを含む、病に満ちた動物を、その実験室に保管していた」彼はさらに言及しています。「コロナウイルスに関係しているコウモリは、以前、研究者を攻撃し、コウモリの血が彼の皮膚についていたという」

皆さん、私には、これが人工であるということに、一点の疑いもありません。私はまた、なぜ、それが12月の終わりから1月の初めに起こったのか、その理由を理解しています。これは旧正月です。これは全ての中国人が、一年中お金を節約した後、旅行する時です。これは、彼らが出かけて散財する時です。皆さん、

正しい人の計画することは公正で、悪者の指導には欺きがある。（箴言12章5節）

ミカ書は言います。

朝の光とともに、彼らはこれを実行する。自分たちの手に力があるからだ。（ミカ2章1節）

マタイ24章は言います。

そこで、イエスは彼らに答えて言われた。『人に惑わされないように気をつけなさい。わたしの名を名のる者が大ぜい現れ、“私こそキリストだ”と言って、多くの人を惑わすでしょう。』（マタイ24章4節から5節）

いろいろなことが起こる、と。その後、彼はまた、終わりの時を特徴づけ、

『方々にききん（と疫病）と地震が起こります。』（マタイ24章7節）

疫病、病気は、私たちが今見ているものは、世界が後に経験するものと比べれば、小さな事です。聖書によると、地球の人口の4分の1が死ぬのです。と言うことで、研究室で設計されたウイルスがあります。そして、それが外に、全世界に出ています。ところで、私たちはまだ、氷山の一角さえ見ていません。世界経済への影響に関しては。なぜなら、それは、それほど多くの人々を殺しません。ほら、70歳（だったと思います）以下で、かなり健康な人は恐れることはありません。なぜなら、それは主に既往症のある年配の人々を攻撃しますから。いいですね？私は、慎重な措置を取るなどと言っているわけではありません。私はただ、これは私たちが見てきた中でも、最も致命的なものではない、と言っているのです。全く違います。しかし、それが世界中の何億人もの人々に広がるという事実は、多くの人々が死亡し得ます。もし、2%または1%が死亡すれば、千人の1%もさることながら、1億人の1%となれば、話は別です。旅行への影響を想像できますか？飛行への影響を想像してみてください。想像できるでしょう。ジュネーブ・モーターショーを見てください。私は車が大好きです。私は、いつも世界中の全てのモーターショーの記事を読んでいます。それが、初めてキャンセルです。ジュネーブ・モーターショー。スイスは、千人以上の集まりを全て禁止していて、モーターショーを禁止しました。もう、それを行うことはできません。

次に、私たちが持っているものは、致命的なワクチンです。きっと、皆さんも聞いたことがあるはずで、皆さん全員が、ご存じだと思います。しかし、これは年間約300億ドルをもたらす市場です。残念ながら、私たちは何かをするように言われ、善良な人間として、私たちはそれをやっています。ただ、私たちが理解していないのは、ワクチンの予備検査は、医療品の検査ほど徹底的ではありません、これは、子どもたちが本質的に「実験」される結果になります。我々自身の子どもたちです。疾病管理センター（CDC）は、2012年に公然と認めました。かれらは、“Vaxxed”（ワクチン接種した子ども）と“un-Vaxxed”（ワクチン

接種していない子ども)を比較する検査を実行していなかった。過去30年間で、子どもの予防接種スケジュールは、3倍になりました。もっともっと、と。米国の自閉症率は、1万人に1人から50人に1人に増加しました。ワクチン接種と並行します。さて、おそらく皆さんは思っているでしょう。なぜ、そんな話を持ち出すのか？まず第一に、これを行うことは私の権利です。私は今、ここで話し手です。(笑)しかし、第二に、これから皆さんは全てのつながりを見るでしょう。それらすべての間につながりがあります。なぜなら、次に進むと、皆さんは別のものを見ますから。最近、はびこっているのは、後期中絶の促進です。ここで私は、後期中絶がなんであるかを見つけようと、インターネットを調べます。インターネットの99%は、それがどれほど良いかで満たされています。そして、それがどれほど母親にとって最善であるか、子どもにとって最善であるか。誰かを殺す“最善の方法”があるとは思いませんが。しかし、私は一つのことを知っています。それを行う者に関する本当の統計については、一言もありません。私たちの側では、何かを見つけるために深く掘り下げるには、固い決意が必要です。

皆さんに、写真をお見せしたいと思います。これは、ほんの数日前の2月13日に撮影された写真です。この写真は、ブラジル人写真家ロドリゴ・クンストマンが撮影したものです。彼はイザベラ・ペレイラ・デ・イエス(赤ちゃんの名前)の、この写真を撮影しましたが、彼女は医者をにらみつけているのです。さて、これは個性を持つ幼い少女の写真です。これは、医者が彼女を叩こうとしていることに怒っている幼い少女の写真です。彼女が泣けば、彼らはへその緒を切ることができるから。これは、ひとりの人間、人類の写真であって、単なる「肉」ではありません。それは魂を持ち、霊を持ち、個性を持っています。これは、彼女が子宮から出て来た数秒後です。数秒です。1分も経っていません。今度は、皆さんに恐ろしい表をお見せしたいと思います。フロリダ州は、毎年、国境内で発生する全ての中絶の理由を記録します。2018年には、フロリダ州で70,083件の中絶がありました。この表は、理由と、その理由により発生した中絶の割合を示しています。見てください。近親相姦などから生じた妊娠のために中絶した人は何人でしたか？そして、ずっと下がって、何？「理由なし(選択として)」「理由なし」75%が中絶を選んだのは、何のため？理由はありません。彼女たちの健康とは何の関係もない。赤ん坊の健康とは何の関係もない。社会の問題とは何の関係もない。そのすべてに？理由はあります。医者として、だれかの命を救おうとしているなら、私は理解できます。それは分かります。ところが、あなたが瀕死の状態で病院に連れて行かれた時、医者は、あなたに「生きていますか？死にたいですか？私は、どちらでもできるので知らせてください」なんて言いません。(笑)医者は、あなたに話しもしません。彼に、あなたの命を救うことができれば？彼は、あなたの命を救います！命は重要ですから。そうでしょう。それが、ここでは反対です。医者たちは、「何がしたいの？」「死です」「オッケー」なぜなら、ここでは死が重要ですから。命ではありません。ジョンソン・アーカイブによると、これを見てください。アリゾナ州、フロリダ州、ユタ州。そのすべてを見てください。皆さんに見てほしいのは、それらすべての「選択」を見てください。驚異的です。この全ての理由…。信じられません。皆さん、ロナルド・レーガンが、最初に中絶に資金提供する外国組織への、米国の資金提供を禁止するメキシコシティ政策を実施しました。しかし、彼がこれを撤回した後の米国の政権。「はい、納税者のドルは、何十年もの間、外国の中絶に資金提供してきました」トランプ政権は、2017年に外国での中絶に対する資金提供を停止する行政命令を実施しました。(拍手)さらに、これまでより強力な措置を講じ、外国の援助に関して、より良い目的のために資金を再割り当てします。最後に皆さんにお見せしたいのは、この、積み上げられたお金を見てください。これを私は、こう呼びます。「中絶産業は“プロ・チョイス(親・選択)”ではない、“プロ・キャッシュ(親・現金)”だ」皆さん、私たちが話しているのは、米国だけで年間8億ドルのビジネスです。アラン・グッドマッハー研究所(AGI)の記事、“利益のための中絶”が告げています。詩篇22編10節は言います。



生まれる前から、私はあなたに、ゆだねられました。母の胎内にいた時から、あなたは私の神です。
(詩篇22編10節)

“母の胎内にいた時から、あなたは私の神です。”詩篇139編。

それはあなたが私の内臓を造り、母の胎のうちで私を組み立てられたからです。私は感謝します。あなたは私に、奇しいことをなさって恐ろしいほどです。私のたましいは、それをよく知っています。私がひそかに造られ、地の深いところで仕組まれたとき、私の骨組みはあなたに隠れてはいませんでした。あなたの目は胎児の私を見られ…（詩篇139編13節から16節）

彼らは、それが人間であるかどうか、胎芽の大きさを判断しますが、違います！

あなたの目は胎児の私を見られ、あなたの書物にすべてが、書きしるされました。私のために作られた日々が、しかも、その一日もないうちに。（詩篇139編13節から16節）

私たちが生まれる前に、神は、すでに私たちの人生の日々をご存じです。私たちが、まだ始まってもない時から、私たちには計画があり、私たちには人生があります。神は人々が生まれ、生きることを望んでおられます。非常にシンプルです。箴言6章は言います。

主の憎むものが六つある。いや、主ご自身の忌みきらうものが、七つある。高ぶる目、偽りの舌…それから？罪のない者の血を流す手（箴言6章16節から17節）

あなたは、その赤ちゃんに尋ねることさえしません。あの小さなイザベラを見てください。だれも、何も彼女に尋ねていません。彼女は生まれてきました。それが自然なことだから。そして、これらの医者を見ました。彼らが、彼女を殺していたからかもしれない。私の話をしますと、私たちの4番目の子どもは、これを言う妻に殺されそうですが、彼女が今、見ていないことを期待して言います。医者は、私の4番目の子どもは、30%の確率でダウン症だと言いました。そして、妊娠期間中ずっと、彼らは私たちが「決心」して、「決断を下す」事を期待しましたが、私たちは、それについて考えもしませんでした。そして、彼女は定期検診に行き続け、なんと彼女が出産した日、何らかの行動を取るようにしつこく彼女に迫ったのは、医者です。「それに対して、何かしろ」赤ん坊は生まれ、そして彼女は、彼（医者）に尋ねました。「赤ちゃんは、どうですか？」すると、彼は言いました。「全く問題ありません」そして、彼女や言いました。「ほらね」（大拍手）

わたしは、あなたを体内に形造る前から、あなたを知り、あなたが腹から出る前から、あなたを聖別し…主は預言者エレミヤにおっしゃいました。あなたを国々への預言者と定めていた。（エレミヤ1章5節）

エレミヤは言います。

それは、ユダの子らが、わたしの目の前に悪を行ったからだ。— 主の御告げ。— 彼らは、わたしの名がつけられているこの家に自分たちの忌むべき物を置いて、これを汚した。また自分の息子、娘を火で焼くために、ベン・ヒノムの谷にあるトフェテに高き所を築いたが…“トフェテ”とは、「太鼓（トフ）を叩く」です。また自分の息子、娘を火で焼くために、ベン・ヒノムの谷にあるトフェテに高き所を築いたが、これは、わたしが命じたこともなく、思いつきもしなかったことだ。（エレミヤ7章30節から31節）

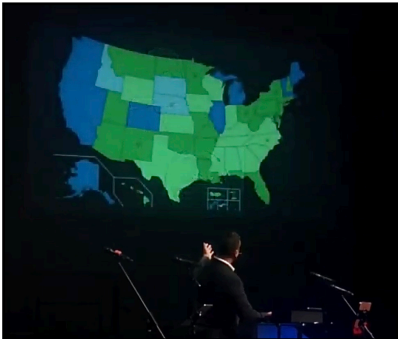
モレクは、カナン人によって崇拜された神々で、イスラエルの民の一部は、それを非難する代わりに、彼らの中に参加したのです。そのため、神は預言者エレミヤを通して、彼らを叱責しました。「これは、わたしが思いつきもしなかったことだ。わたしは、あなたにあなたの赤ちゃんを殺せとは命じていない」神が、そうおっしゃったのです。それでも足りないなら、今度は結婚を再定義します。それは新しいことです。私たちは、全てを変えます。今や、それは必ずしも男と女でなくてもよい。それから皆さんに知ってほしいのは、「出生率の下落」です。結婚の再定義が、いかにして米国の出生率をさらに低下させるか。それから、

「アメリカの縮小する未来」皆さん、ふたりの紳士はアミカス・キュリエ（法廷助言）を書きました。これは、特定の訴訟の当事者ではない人で、裁判所から許可を得て、何らかの問題に関して助言するプロの人たちです。彼らは、その助言を書きました。その法廷助言は、「出生率と結婚」を研究する二人の学者によって書かれました。ウォルター・シュム：カンザス州立大学、家族研究の教授で、「メルカトルネット」に頻りに貢献。そして、ジェイソン・S・キャロル：ブリガムヤング大学で、家族生活の教授であるシュム氏とジェイソン氏が、これを書きました。「性別を無くした結婚の再定義は、結婚と生殖の間の重要な概念的つながりを断ち切る。それ…、暗黙のうちに大人中心の結婚の模範を承認し、異性間の結婚における生殖機能を本質的に無視している。そして、婚姻を基準とした生殖は、重要な社会的優先事項ではないという強力なメッセージを送り、この再定義を採用した国や諸国の実際の経験が示している。このような変化が、私たちの社会における結婚の役割を腐敗させ…」それから？「結婚が減り…」それから？出生数が減る。だから、出生数を減らしたいなら？ただ、それが男女でないようにすればよいのです。そうすれば、彼らはそれを行うことができませんから。前回、私が調べた時は、唯一、それが可能な方法でした。（笑）

ローマ書1章。というより、もうちょっと続けさせてください。性別の混乱は話しました。「薬物合法化」に行きましょう。薬物合法化に移りましょう。これもその一部です。皆さん、ガラテヤ書5章を見てください。こう告げています。

肉の行いは明白であって、次のようなものです。不品行、汚れ、好色、偶像礼拝、魔術、敵意、争い、そねみ、憤り、党派心、分裂、分派、ねたみ、^{めいてい}酩酊、^{ゆうきよう}遊興…（ガラテヤ5章19節から21節）

それらすべて。長いリストです。少し前まで、レーガン大統領と彼の妻ナンシーが率いていた米国のスローガンは何でしたか？『「NO」と言おう！』薬物に「NO」と言おう。アメリカの2019年の地図を、お見せしましょう。3つの灰色の州を除いて、全ての州が「YES」と言います。彼らの一部は、特定のものに「はい」と言い、また、ある人たちは「すべて」にYES（はい）。またある人たちは、「はい、しかし特定の条件下で」と言います。しかし、3つの州を除いて、すべてが現在、積極的に薬物を販売しています。そして、それが許されるのです。



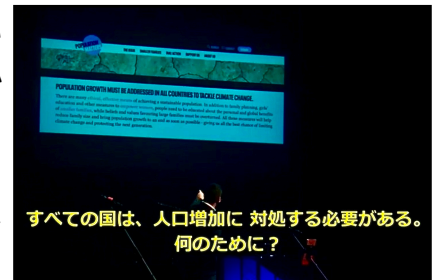
ある時、私はドイツで、亡命したイラン革命防衛隊の作業員と話をする機会がありました。私は彼を尋問するために、そこにいて、私は報告書を書きました。そして、彼が言ったことの1つが、私は、彼が言ったことのほとんどを知っていましたが、彼が言ったことの1つに、私は唖然としました。「一番下っ端の兵士から、指揮官のトップまで、我々は皆、麻薬をやっている」と彼は言ったのです。そこで私は言いました。「なぜ、あなたはそう思うのですか？」彼は言いました。「それが彼らが我々をコントロールする方法だ。なんであれ、我々が必要なものを彼らと与えるなら、彼らは、我々をコントロールする。そうやって、彼らは我々をコントロールするのです」そこで、私は考えていました。私はこの地図を見ていて、世界のほかの地域の地図を見ています。もし、世界の指導者が人々をコントロールしたければ、彼はただ、彼らにできるだけ多くの薬物を与えればよいのです。そうすれば、簡単にコントロールができます。そこで私が思ったのは、ここで「アヘンは実際には縮図であり、我々は、それに取り組む必要がある」という大統領が登場すれば、だれもが彼を嫌っている。なぜなら、彼はその問題を指摘しているから。ところで、トランプ大統領は「事故」です。彼は大きな事故です。彼は、世界統一政府に起こった最大の事故です。（拍手）

最後に、「気候変動の洗脳」で締めくくります。なぜなら、皆さん、地の続くかぎり、種蒔きと刈り入れ、寒さと暑さ、夏と冬…前回チェックした時、冬と夏、寒さと暑さは別ものでした。いっしょに読んでみましょう。

地の続くかぎり、種蒔きと刈り入れ、寒さと暑さ、夏と冬、昼と夜とは、やむことはない。

(創世記8章22節)

惑星地球は、寒い季節と暑い季節を通ります。それに自分が関与していると思うなら、あなたは、自分を過大評価しすぎです。(笑)そこで私は皆さんが、耳にしないことのひとつにご案内します。その背後にあるアジェンダ(議題)。これをお見せしましょう。これが告げていることを、お見せしましょう。全ての国は、人口増加に対処する必要がある。何のために?気候変動に取り組むために。基本的に、彼らはこう言っているのです。「気候変動があるのは、私たちのせいだ。だから、私たちは増やしてはいけない」基本的に。さて…、私が、いま言っていることを理解していますか?彼らは、基本的に、あなたに言っているのです。ところで、1992年にアル・ゴア元米副大統領は、彼の著書の中で…、なぜ、笑っているのですか?(笑)なぜ、笑っているのです?彼は、いつも間違っているから?(笑)よし!さて、彼の言うことを見てみましょう。「地球環境を癒やすために、何よりも重要な目標は…」なに?



「人類の人口を安定させる」彼が1992年に、そう言ったのです。次に、皆さんのお気に入りの新しいものに移りましょう。これは、皆さん、お気に入りの新しいものです。CNN…、ちょっと待って!ちょっと待ってください!これは気候変動に関する市庁舎会議です。昨年(2017年)の終わり、実際には2018年9月4日でした。CNNの気候変動市庁舎会議にて、この女性、マーサ・レディオフは言いました。「こんばんは。過去50年間で人口増加が2倍以上に増えました。この惑星は、この成長を維持できません」それはすでに決定事項です。彼女は決めたのです。それから彼女は言いました。「これは政治家にとって有毒な話題だと思えます。しかし、それに直面し、女性に力を与えることは非常に重要であり、人口増加を抑制する必要性について、すべての人を教育することの制定は、合理的なキャンペーンのように思えます。この問題と、気候の大惨事に対処するための主だった計画について、話し合う勇気はありますか?」大惨事!それから何ですか?問題は、その成長を維持しなければならない惑星です。バーニー・サンダースは言います。

「まあ、マーサ、答えはYESだよ。答えは、事実、アメリカ合衆国の女性が、ところで、自分の体をコントロールし、(出ました!)生殖の決定を下す権利を持っている」彼は言いました。「(先ほどお話しした)メキシコシティ協定、女性に中絶することや、避妊に携わる事まで許す世界中の組織に対するアメリカの援助を否定するこの協定は、私には全くバカげている。だから、私が思うに、特に世界中の貧しい国では、女性が、必ずしも多くの赤ちゃんを産むことを望んでいるとは限らない」彼は決めました。「彼女たちは、多くの子どもを望んでおらず、だから、彼女たちに機会を与え、避妊を通じて…(何ですか?)、彼女たちが持つ子どもの数をコントロールすること。これは、私が非常に、非常に強く支持するものです」皆さん、新しい神です。「あなたが子どもを何人持つかは、我々が決める」どのようにして?彼は、子どもを作るな、と言っているのではなく、彼が言っているのは、「あなたがそれを望まないなら、それらを殺しなさい」ここでは、お互いに「寝る」のを避ける必要はありません。そうではなく、「我々は“中絶のこと”を押し続けるべきだ」ローマ書8章19節から22節。

被造物も、切実な思いで神の子どもたちの現れを待ち望んでいるのです。それは、被造物が虚無に服したのが自分の意志ではなく、服従させた方によるのであって、望みがあるからです。被造物自体も…

地球!だれもが“地球温暖化”を引き起こしたとして、皆を非難しています。それは、バカげています。罪が地球温暖化をもたらしました。それが、彼らは何をしたいのですか?罪に取り組むのではなく、何に取り組みますか?赤ちゃん、良いことすべて。仕事、食事を提供すること。

私たちは被造物全体が今に至るまで、ともにうめきともに産みの苦しみをしていることを知っています。

(ローマ8章19節から22節)

信者の役割。ヨハネの福音書3章で締めくくります。

悪いことをする者は光を憎み、その行いが明るみに出されることを恐れて、光のほうに来ない。しかし、真理を行う者は、光のほうに来る。その行いが神にあってなされたことが明らかにされるためである。

(ヨハネ3章20節から21節)

エペソ5章は言います。

あなたがたは、以前は暗やみでしたが、今は、主にあって、光となりました。光の子どもらしく歩みなさい。— 光の結ぶ実、あらゆる善意と正義と真実なのです。— そのためには、主に喜ばれることが何であるかを見分けなさい。実を結ばない暗やみのわざに仲間入りしないで、むしろ、(何ですか?) それを明るみに出しなさい。(エペソ5章8節から11節)

それを、私はいま、ここでやっているのです。そして、だれでもこれらの1つ、2つ、3つを明るみに出している人は、正しいことをしています。携挙の後の審判は、次の通りです。

不法の人の到来は、サタンの働きによるのであって、あらゆる偽りの力、しるし、不思議がそれに伴い…

私たちは、それを知っています。そして、携挙の後、人々は信じないことも私たちは知っています。それゆえ神は、彼らが偽りを信じるように、惑わす力を送り込まれます。

“気候をコントロールするのは私たちである”、というあの嘘、“出生をコントロールするのは私たちだ。全て、我々次第だ!”その嘘を、神は…「よし。あなたが信じたいのであれば、信じなさい。さあ、どうぞ」それは、真理を信じないで、悪を喜んでいたすべての者が、さばかれるためです。(第2テサロニケ2:9-12)

私は、中絶問題でパレードしている女性たちを見ると、思います。「なに? 私たちは、赤ちゃんを殺すことを誇りに思うところまで来たのか?」大患難時代の地球の人口は、皆さん、

この後、私は、もうひとりの御使いが、大きな権威を帯びて、天から下って来るのを見た。地は、その栄光のために明るくなった。彼は力強い声で叫んで言った。『倒れた。大バビロンが倒れた。そして、悪霊の住まい、あらゆる汚れた霊どもの巣くつ、あらゆる汚れた、憎むべき鳥どもの巣くつとなった。それは、すべての国々の民が、彼女の不品行に対する激しい御怒りのぶどう酒を飲み…

世界は、邪悪な者、邪悪な世界統一政府を生み出すこの邪悪な集団から飲み食いしていますが、彼らはやがて、彼らの手から飲み食いするようになります。そして、もちろん、こう告げています。

地上の王たちは、彼女と不品行を行い、地上の商人たちは、彼女の極度の好色によって富を得たからである。(黙示録18章1節から3節)

殺し、傷つけ、そして欺くことから彼らを得る全ての利益。最後に、黙示録は18章で終わりません。

御使いはまた、私に水晶のように光るいのちの水の川を見せた。それは神と小羊との御座から出て、都の大通りの中央を流れていた。川の両岸には、いのちの木があって、十二種の実がなり、毎月、実ができた。

(黙示録22章1節から2節)

続いて、

もはや夜がない。神である主が彼らを照らされるので、彼らにはともしびの光も太陽の光もいらない。彼らは永遠に王である。（黙示録22章5節）

時間が近いです。

御使いはまた私に、『これらのことばは、信ずべきものであり、真実なのです。』と言った。預言者たちのたましいの神である主は、その御使いを遣わし、すぐに起こるべき事を、そのしもべたちに示そうとされたのである。（イエスは言われました）『見よ。わたしはすぐに来る。この書の預言のことばを堅く守る者は、幸いである。』（黙示録22章7節）

『見よ。わたしはすぐに来る。わたしはそれぞれのしわざに応じて報いるために、わたしの報いを携えて来る。わたしはアルファであり、オメガである。最初であり、最後である。初めであり、終わりである。』自分の着物を洗って、いのちの木の実を食べる権利を与えられ、門を通過して都（新しいエルサレム）にはいれるようになる者は、幸いである。犬ども、魔術を行う物、不品行の者、人殺し、偶像を拝む者、好んで偽りを行う者はみな、外に出される。わたし、イエスは御使いを遣わして、諸教会について、これらのことをあなたがたにあかした。わたしはダビデの根、また子孫、輝く明けの明星である。』御霊も花嫁も言う。『来ててください。』これを聞く者は、『来てください。』と言いなさい。渇く者は来なさい。いのちの水がほしい者は、それをただで受けなさい。（黙示録22章12節から17節）

今日、神は、あなたが命を受け取ることを望んでおられます。しかも、それは無料です。神の愛を得るために、何もする必要はありません。神はすでに2000年前、神のひとり子を送ってくださいました。あなたがしなければならないのは、単に信じることだけです。皆さん、言っておきます。サタンの策略があります。しかし、私たちは終わりを知っています。私たちは、だれが勝つのか知っています。「あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい」と、イエスは言いました。

『わたしはすでに世に勝ったのです。』（ヨハネ16章33節）

お父様、あなたに感謝します。あなたの御言葉に感謝します。約束に感謝します。お父様、ありがとうございます。あなたは、私たちがこの世の悪と闇を明らかにすることを可能にして下さいます。私たちは、全ては生と死、悪と善についてであることをハッキリと見ることができます。そして、私たちは、あなたがあなたの民に言われたことを知っています。「あなたは命を選びなさい！」私たちだけのためではありません。「あなたもあなたの子孫も生きる」お父様、今日私たちは、私たちの子どもたちのために命を選びます。だれでも渇く者は、あなたに求めれば、あなたは命の水を、ただで与えて下さいます。イエスの御名によって、あなたに感謝し、あなたを祝福します。アーメン。アーメン。



📱 スマートフォンなどのカメラで読み込むと、YouTubeのメッセージが見れます

メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>
ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.04.06 (Mon)